

教室名：紙屋っ子クラブ

連絡先：小林市教育委員会社会教育課

電話：0984-22-7912

FAX：0984-23-9700

## 1 実施状況

主な活動場所	紙屋地区公民館	対象学校	小林市立紙屋小学校
開設時間・年回数等	毎週水・木曜日（約80回） 午後3時～6時	対象学年 平均参加人数	1～6年生 10人
【放課後子ども教室の取組事例】 ○宿題 ○宅習 ○散歩 ○縄跳び ○一輪車 ○サッカー ○ミニバレー ○バドミントン ○読書 ○かるた ○トランプ昔遊び			
○コーディネーター（1）人    ○安全管理員（1）人    ○学習アドバイザー（0）人			

## 2 特色のある取組の紹介

### ①「地域の豊かな自然の中で異学年と交流し、勉強・遊びを楽しむ」



#### 【ここがイキオシ・教室自慢！】

- ・小学校に隣接しているよさを生かして、校庭での外遊びやスポーツが可能！
- ・安全管理委員のきめ細かなサポートで、長縄とびや一輪車がぐんぐん上達！

#### ○ 活動内容

（平日の活動）

- ・少しでも必ず宿題をする。終わった子どもは室内遊び（一人縄とび、ミニバレーボール、バドミントン、読書、トランプ、かるた、オセロ、お絵かき等）で遊び、全員終わったら校庭で遊ぶ。
- ・季節によっては散歩に出かけ、自然の中で地域の良さを知る。
- ・公民館の庭掃除（落葉拾い、草取り）をする。
- ・安全・安心に楽しく過ごすことができるように、約束を守って活動する。

#### ○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・週2回のクラブを楽しみにしている。元気に挨拶ができるようになった。（子ども）
- ・テレビやゲームの時間が減ってきた。（子ども）
- ・ある程度、宿題を済ませて帰るのでとても助かる。（保護者）
- ・仕事の関係で遅くなることもあるので、安心して働くことができる。（保護者）
- ・兄弟が少ないので、異学年の子に遊んでもらったり、遊んであげたりできて喜んでる。（保護者）
- ・いろんな面で下級生の面倒をみてくれて上級生としての自覚が芽生え頼もしく思える。上学年への尊敬、下学年へのいたわりの気持ちが育っている。（安全管理員）



【子供たちの様子】

